

“鍛えて、ほめて、伸ばす！子どもの可能性”

～「鍛ほめ福岡メソッド」展開中！～



福岡教育事務所・社会教育室

猪野川での水生生物調査

～糟屋地区家庭教育支援チーム（かすや子育て研究会かぶとむし）～

令和元年7月27日（土）、久山町猪野川にて「猪野川での水生生物調査」を開催しました。昨年度に続き2年目の調査になりました。環境省「川の生きものを調べよう」をテキストとして用いて、親子53名（大人25名、子供28名）で水生生物の調査を行いました。



【見つけた生き物を発表している様子】

猪野川に生息する生き物を調べました。サワガニ、カワニナ、カゲロウ、トビケラ類、コオニヤンマ、ギンヤンマ等が生息していることが分かりました。

（担当 中村隆 氏）

希望者には魚釣りによる、魚類の調査も行いました。その結果、カワムツが生息していることが分かりました。

（担当 井上浩希 氏）

当日は、激しい夕立となり十分な調査時間を確保できませんでしたが、猪野川は水質階級Ⅰ（きれいな水）と判明しました。上記の調査結果を、環境省の「全国水生生物調査」のホームページに登録しました。



【魚を探している様子】

参加者の感想を紹介します。

「ただ川遊びするだけでなく、先生方から川の生き物についてのレクチャーがあり、学びに繋がって良かったです。」

「昨日の夕食中、川の話で盛り上がりました。主人が捕まえていたサワガニがいるこの猪野川が“きれいな川”であること。そんな川が身近にあって、子ども達が気持ちよく泳いで遊べる幸せを感じました。」

本企画は、日常の親子遊びを少し工夫すれば、学びが広がり、夏休みの自由研究やスケッチへ発展していくことを伝える目的がありました。また、調査の合間等に、子育てについての近況報告や相談を受けることができました。本企画にかかわらず、多くの大人で、お互いの子どもを育てていく場が継続的に必要だと思いました。